

進路の決定に向けて
全力を傾けよう

進路新聞

令和6年1月25日(木) 【第 9 号】
発行 兵庫県立洲本実業高等学校 進路指導部
〒656-0012 兵庫県洲本市宇山2丁目8番65号
Tel:0799-22-1240 Fax:0799-22-2583

1年間の進路計画を立てよう!!



あけましておめでとうございます。現2年生にとっては、今年は進路を決める「勝負の年」です。就職・進学ともに、学校の成績(定期考査や実力テスト)が重要になってきます。検定や資格は、履歴書(就職希望)に記載できるのは7月実施までです。定期考査は1学期の成績が調査書に記載されます。現1年生は2年生となり、部活動や学校行事でも中心的な立場になります。一生涯取り組むことで様々な失敗や成功を体験し成長してください。学習面でも、どれだけ学校の成績や検定・資格の貯金ができるかが重要なポイントになってきます。

| 月 | 学校行事 | 検定・資格 | | | 進路 | |
|----|---|-------------------------|---|----------------------------|---|--|
| | | 共通 | M・E | C | 就職(公務員含) | 進学 |
| 1 | 始業式 3年学年末考査 課題研究発表会 | 漢字検定 英語(STEP)検定 | 情報技術 技能検定(実技) | 情報処理 簿記 | 進路アンケート・進路希望調査(2年) | |
| | | | | | 大学入試共通テスト・一般入試 | |
| 2 | 卒業式 1、2年学年末考査 | 日本語ワープロ検定 | 技能検定(学科) | 商業経済 | | |
| 3 | 終業式 | | ボイラー講習 建設機械技能講習 危険物取扱者 | | 「しごとセミナー」実施2年生(洲本市文化体育館) インターンシップ発表会・進路セミナー | |
| 4 | 入学式・始業式 実力テスト | | | | 進路希望調査(新3年生) | |
| 5 | 淡路総体 1学期中間考査 | | | | PTA総会での進路説明会(保護者対象) 進路説明会(新3年生対象) | |
| | | | | | 進路について面談を行う(生徒・進路指導) | |
| 6 | 県総体 私の主張コンクール | 漢字検定 英語(STEP)検定 | 機械製図(1次) 電気工事士(筆記) 計算技術、危険物 情報技術 技能検定(実技) | 日商簿記 ビジネス計算 簿記 | 公務員試験出願開始 | 総合型選抜エントリー開始 (出願は9月から) |
| | | | | | 進路ガイダンス(3年) | |
| 7 | 1学期期末考査 終業式 3年生夏季補習 インターンシップ | 数学検定 日本語ワープロ検定 | パソコン利用技術 機械製図(2次) 初級CAD 技能検定(学科) ガス溶接講習 フォークリフト講習(学科) 電気工事士(技能) | ビジネス文書 ビジネスコミュニケーション | 3年進路説明会(保護者・生徒) | |
| | | | | | 求人票公開 求人票説明会 応募前職場見学開始 就職希望先は必ず見学!! 島外は寮なども確認!! | オープンキャンパス 体験実習(看護医療系) 就職、進学者補習に積極的に参加しよう! 休み中は実力をつける絶好の機会 |
| 8 | | 漢字検定 | フォークリフト講習(実技) ボイラー講習 | | ① 求人情報一覧表配布 ② 三者面談 ③ 「進路希望について」提出 | |
| 9 | 始業式 実力テスト 体育祭 | | 基礎製図(1年) 危険物取扱者 | 英語 情報処理 | 推薦会議(就職) 応募書類(履歴書)作成 | 全商協会推薦①(商業科のみ) |
| | | | | | 就職試験事前指導 公務員試験開始 就職1次試験開始 | 指定校等推薦入試説明会 指定校推薦会議(進学) 全商協会推薦②(商業科のみ) |
| 10 | 2学期中間考査 | 英語(STEP)検定 日本語ワープロ検定 | リスニング検定 電気工事士(筆記) | | 推薦条件(評定・欠席・検定)を確認!! | 専門学科推薦出願開始 指定校推薦出願開始 共通テスト出願 推薦入試(指定・専門)開始 |
| 11 | 文化祭 県総文 | 漢字検定 | 計算技術 危険物取扱者 | ビジネス計算 日商簿記、ビジネス文書 | 就職2次求人(複数応募可) | 推薦入試(一般公募制) |
| 12 | 2学期期末考査 終業式 | 日本語ワープロ検定 | パソコン利用技術 電気工事士(技能) | 英語・ビジネスコミュニケーション 財務諸表分析 | | 共通テスト利用推薦出願開始 |

※検定・資格欄のM・E欄は主に「全工主催」、C欄は「全商主催」になります。実施日や申込日については、各担当の先生に確認すること。

※上記のスケジュールはあくまで例年のものを目安にしています。

備えあれば、
激動の時代を生き生きと
年明け早々、能登半島で大きな地震があった。淡路島でも震度3あったということだから、みなさんも少しは驚いたのではないかとと思う。◆日本は「地震大国」と言われるだけあって、最近でも結構日本各地で地震が起こっている。しかし、このたびの能登半島で起きた地震の規模のものは、みなさんはあまり記憶がないのではないかと。◆思えば二十年前に「淡路島でも「阪神淡路大震災」があり、64000人強もの人々が命を落とした。みなさんのお父さんやお母さんなど家族で被害に遭われた方もいるのではないだろうか。建物などの物理的な意味で復興は進んでいるようだが、精神的な部分でいまだトラウマを抱えている人もいると思う。◆そしてその「大震災」から十八年後に東北地方がさらに大きな地震に見舞われた。犠牲者は150000人強、行方不明30000人という戦後最大のものだった。その後も熊本県や北海道で震度7クラスの地震が続いている。◆大きな地震が起きると、地割れ、山崩れ、津波、液状化などの災害が発生するが、それに伴って家屋の倒壊、火災、交通事故など様々な二次的被害が起こり、それによって死傷するという事態を招く。命が助かっただけでも幸いであるといえるが、しかし、その後の被災者の苦しみは計り知れないものがあるだろう。その人の人生が大きく変わってしまうことだってある。◆西日本では南海トラフ地震が近づいていると言われる。「備えあれば憂いなし」と言われるが、命だけは助かるように最低限の備えは必要だろう。みなさんの人生はこれからだ。地震だけでなくしっかりとした備えをして、この国の将来を担えるように歩んでいくことを願う。